

授業科目名 (ナンバリングコード)	特別活動論 (151A0-1305)		授業形態	講義	授業科目区分	教職科目 (教職)				
担当教員名	浜田 幸史・梶 ちか子				補助担当者名					
単位数	1 単位		履修年次	3年次	受け入れ人数	170名程度				
授業の概要	集団生活を営む学校において、集団活動や体験的な活動を通してよりよい人間関係形成能力を育成する特別活動は、「学級活動」、「生徒会活動」、「学校行事」から構成されている。この活動は、社会に参画するために必要となる自主的・実践的な態度や自治的能力を育成する観点からも重要な要素を含んでいる。本授業では、特別活動の趣旨、その目的、具体的な活動内容や教育課程上の位置付けなどについて、基礎的な理解を深めながら教師の適切な関わり方など学校生活における実践的な取組を学ぶ。									
授業の到達目標 及び成績評価の 方法	授業の到達目標			成績評価の方法						
	D Pで 目指す 資質・ 能力	一般教養・倫理、専門的な知識・教養 (指導者基礎力)	授業期間				定期 試験	その他	割合 %	
			授業	テスト	レポート	発表				
		■認知的領域	特別活動の意義、特別活動を構成している「学級活動」、「生徒会活動」、「学校行事」の特質について理解している。					○		50
		■情意的領域	特別活動の意義等を理解するために、積極的に授業に参画しようとする。	○			○			30
■技能的領域	特別活動を構成している「学級活動」、「生徒会活動」、「学校行事」の具体的な実施計画や工夫に富んだ通信物を作成することができる。	○		○				20		
成績評価の基準	授業の到達目標に則り、上記のと通りの割合で、授業への参画状況や、レポート、定期試験等の内容から総合的に評価します。また、3分の2以上の出席がない場合、履修放棄と見なし、定期試験の受験を認めません。									
テキスト、教材 参 考 書	文部科学省『中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編』 文部科学省『高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 特別活動編』									
履修条件・ 関連科目	関連科目は、教職科目全般です。			備考(教員メッセージ含む)	実務経験のある教員による授業科目です。学校現場に適応できるよう指導していきます。よりよい学級、学年、学校をつくるために特別活動を推進できる教員を目指してもらいたいです。					
オフィス・アワー	随時：浜田（研究棟6階608教員研究室） 梶（研究棟7階703教員研究室）									
授業計画										
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)					
1	浜田 幸史 梶 ちか子	オリエンテーション、特別活動とは			授業内容の復習（30分）					
2	〃	特別活動に期待される教育の効果			授業内容の復習（30分）					
3	〃	学級活動			授業内容の復習（30分）					
4	〃	生徒会活動			授業内容の復習（30分）					
5	〃	学校行事			授業内容の復習（30分）					
6	〃	特別活動のデザイン テーマを基にした実施計画の作成			授業内容の復習（30分） 実施計画の作成（2時間）					
7	〃	特別活動への教員の適切な関わり テーマを基にした通信物の作成			授業内容の復習（30分） 通信物の作成（2時間）					
8	〃	授業のまとめ、学期末試験			学期末試験内容の復習（30分）					